

## 令和5年度全体研修会が開催されました

10月17日（火）に岐阜県シンクタンク庁舎で令和5年度岐阜県歴史資料保存協会全体研修会が開催されました。研修会では高木会長挨拶のあと、来賓として岐阜県議会議員伊藤秀光様、岐阜県総務部法務・情報公開課長松田直樹様にご挨拶を賜りました。今年は、賛助会員の岐阜プラスチック工業（株）会長大松利幸様にもご参加いただきました。

本年の市町村の実践発表は、大垣市図書館歴史研究グループ主幹長瀬とも氏・同専門員坂東肇氏のお二人に「『大垣市史』収集資料の整理と活用」について発表していただきました。研修会には14市町村の担当者をはじめ延べ80名の会員の参加がありましたが、本発表はとりわけ市町村の担当者の皆様には大変参考になるものであったと思います。

続いての講演は、はじめに共催の岐阜県歴史資料館の浅野浩司館長様にご挨拶をいただきました。そして、同資料館学芸員の入江康太氏に「美濃 徳川領国への道」と題した講演を行いました。講演会には一般の方を含め103名の参加がありました。

以下はその様子です。

### ◆開会式

開会の挨拶をする高木敏彦会長



岐阜県議会議員伊藤秀光様のご挨拶

## 歴史資料保存協会全体



司会の服部康夫理事



岐阜県総務部法務・情報公開課長松田直樹様のご挨拶



◆市町村実践発表 「『大垣市史』収集資料の整理と活用」

大垣市図書館歴史研究グループ主幹長瀬とも様

同 専門員坂東肇様



◆講演 「美濃 徳川領国への道」

岐阜県歴史資料館長浅野浩司様のご挨拶

岐阜県歴史資料館学芸員入江康太様の講演



お礼の言葉を述べる箕島一美副会長

